

時の記念日

☆豆知識☆

671年4月25日に天智天皇が「漏刻」と呼ばれる水時計を増設し、太鼓や鐘の音によって時刻を初めて人々に知らせたという「日本書紀」の言い伝えに基づいているそうです。その日を現在の太陽暦に換算すると6月10日であったため、この日が記念日に定められたようです。

うみぐみでも「じかん」の大切さを伝えました。保「みんなに作れる時計があるのです!」子「えー!つくりたい♪」と興奮気味の子ども達です。

去年からキッチンコーナーにあるサラ砂工場です。
手順は完璧。ということで…



砂をすくって…



ふるいにかけて…



じょうごでケースに移す!

いざっ!砂時計つくりまーす!

今日は保育者の用意したサラ砂ではなく、自分達で見つけてみよう!ということでお発。「しろいやつやんな」と言いながら探します。(前日雨天のため)



乾いている園庭の砂



乳児さんの
ままごとコーナー



階段の隅

どっちがはやいかな?



完成♡

スカートはけるか
やってみる!



砂が落ちる前に履けた♪



記念日や祝日など、楽しみながらその言い伝えを伝えていきたいです。